

新冠町女性コミュニティ会議主催

自前のスマホで楽しく写真撮影



2月5日、レ・コード館で『基本操作から学ぶスマホ写真教室』が開かれ、9名が参加しました。
この日は、(株)ノードネットワークス(浅川和基社長)の足立玲子さんから3名を講師に招き、参加者は用意された花や料理、コーヒークップなどのきれいに写せる写真の撮り方や、コミュニティアプリLINEなどに写真を載せる方法などを学びました。

重賞レース優勝馬

表彰授与式

2月12日、新冠町農協会議室で新冠町軽種馬生産振興会(守矢正嗣会長)による令和2年の町内生産重賞レース優勝馬表彰式が開かれ、中央・地方競馬の優勝馬16頭9牧場が表彰されました。

この日は、鳴海町長から無敗で牡馬クラシック3冠の偉業を達成したコントレイル号(字美宇(株)ノースヒルズ生産)に対し、その榮譽をたたえ、表彰状が伝達されました。



中学硬式野球全道大会優勝

3月25日から全国大会へ



令和2年10月に行われた「第47回秋季全道大会新人戦」で見事優勝を果たした、日高リトルシニアに所属する新冠中学校2年生の佐藤秀斗さんと1年生の矢野朝輝さんが、鳴海町長を表敬訪問しました。
選手を代表して佐藤さんは「全国大会では、両親や応援してくださる多くの方々に対する感謝の気持ちを忘れずに全力でプレーしていきます」と意気込みを語ってくれました。

(株)シズナイロゴスが農業支援員へ

独立就農時に100万円支援



2月24日、『新冠町と株式会社シズナイロゴスとの就農支援事業の連携に関する協定』が締結されました。
この協定は、両者が連携協力し、就農希望者の独立就農を支援することで、不足する地域農業の担い手を確保し、農業の振興と発展を図ることを目的としており、当町の新規就農が更に促進され、地域農業の振興と地域コミュニティの活性化が期待されます。

大狩部トンネル工事業者

鹿島・宮坂JVへ感謝状



2月24日、役場会議室で日高自動車道大狩部トンネル工事業者である鹿島・宮坂JV(鹿島・宮坂特定建設工事共同企業体)に対し、鳴海町長から感謝状が贈呈されました。
同企業体は約4年間の工事期間中、現場見学会や公共施設の整備、中学生に貫通石のお守りを寄贈するなど、数々の地域貢献活動に積極的に取り組まれました。



日高信金と協定締結

包括連携と見守り活動

2月18日、役場会議室で日高信用金庫と新冠町は「まちづくりに関する包括連携協定」と「高齢者等弱者の地域見守り活動に関する協定」を締結しました。
包括連携では、地方創生の推進や地域経済の活性化、観光産業の振興、災害時の対策など、相互に協力し効果的な事業展開を行うこと、見守り活動では、高齢者宅などで異変を察知した場合、警察や町に連絡し孤独死などを防止することを目的としています。

バッハコンクール全国大会で金賞

若林 樹さんが鳴海町長を訪問



東京都で開かれた『第11回日本バッハコンクール全国大会』で金賞を受賞した、新冠小学校3年生の若林樹さんが2月26日、鳴海町長を訪れ、受賞の喜びを報告しました。
若林さんは、2月7日に開かれた全国大会で、小学3・4年生B部門(115名参加)に出場し、見事金賞受賞(金賞11名)の快挙を成し遂げました。

高規格道路延伸による移転

乗馬クラブ新施設ついに完成



2月28日、節婦地区から西泊津地区に移転した「にいかつぷホロシリ乗馬クラブ」の落成式が挙行されました。
この日は、町議会の荒木正光議長、町スポーツ協会の今村裕会長、町乗馬連盟の長浜和也会長ら関係者20名が出席しました。
鳴海町長は、「この日を迎えることが出来たのは、携わった建設業者の皆さまを始め、関係各位の多大なお力添のおかげ」と感謝の言葉を述べました。

日高地区漁協青年部連絡協議会

日本酒活動収益金を寄贈



2月26日、日高地区漁協青年部連絡協議会の右近鉄也会長と新冠支所の関口隆青年部長が役場を訪れ、新冠町の学校教育に活用してほしいと図書カード10万円分を手渡しました。
これは、同協議会が地域の活性化を目指し、平成25年度から漁船へ積込し熟成させた日本酒を販売しており、その収益金により寄贈されました。



日高信金の南末美専務理事は「日高管内は人口減少が続く地域経済の活性化が不可欠であるため、地域密着型の一層の強化により貢献したい」と話されました。